間伐実践・環境教育部門 間伐・間伐材利用推進ネットワーク会長賞

Forest Good 2017 間伐・間伐材利用コンクール

城東鶴見浴場組合

(会社名・団体名等)

連絡先 (公表可能な範囲で ご記入下さい (住 所) 〒538-0031 大阪市鶴見区茨田大宮 4 町目 19-10 (担当部署等) 城東鶴見浴場組合 顧問 第二栄温泉 谷内田博志 (電話番号等) TEL: FAX: 06-6912-8860 携帯 090-9116-8231

取組の名称		間伐材を利用した桧の湯による 幼稚園児体験入浴と親子ふれあい入浴の開催
取組名称 の説明		公衆浴場(銭湯)で実施している。 幼稚園児体験入浴や親子ふれあいディで、加工した桧の輪切りを触る事で、 木の良さとリラックス入浴の再発見。木育と浴育を合わせた体験入浴
取組のきっかけ		ガス燃料高騰対策として薪燃料仕入れ先と取引していく中で、里山保全や間伐材の 問題を聞き、公衆浴場で何か役立ことが出来るのかを考えたところ、まず初めに取り組めること として、銭湯という地域のコミュニケーションの場を活用し、間伐材を利用した桧の湯の効果を 体感することで、森林の恵みに関心を持ってもらうのと同時に、 自然(木)と人、人と人とのふれあいの良さを実感出来ると考えたため、近隣の幼稚園や親子で 入れる桧の湯を実施。
取組内容・特徴		銭湯の湯船に間伐材から切り出した桧の輪切りを約100枚浮かばせ、自由に木に触れたり、香りを感じたりなど、五感を使って木の良さが体感できるようにした。 また、桧の輪切りを販売することで、家庭でも桧の湯を実践出来、また、湯船に浮かべるだけではなく、コースターなどに活用されるなど、木の流通促進に繋がっている。
実行体制・ 安全対策等 (他団体との連携 状況を含む)		桧材の仕入れ先は、兵庫県篠山や滋賀県高島、大阪府能勢森林組合。 仕入れた桧の加工は、城東鶴見浴場組合の組合員(銭湯経営者)により、自分達で行い、 作業の際には、長袖長ズボン、軍手等を着用。 また、作業の注意事項を事前に全員で認識。
実績	除間伐実績	
	環境教育	今年の5月より毎週土曜日実施 (対象)地域の小学生を持つ親子および幼稚園児
取組による効果等		この取り組みを全国の公衆浴場に発表したところ、福岡・東京・神奈川県から桧の輪切りの発注があるなど、高い関心を得た。これは、日本の至る所にある山の大切な資源を、公衆浴場で活用することにより、里山保全や間伐材の問題を少しでも解消出来る可能性が高いと実感した。また、木を触った事がない園児や木と遠ざかっている大人にも、自然との触れ合いによる効果を再発見出来る場の提供に繋がっている。
制口	生の写す 図書	

製品等の写真、図表

掲載する写真や 図表はこのスペース に収めて下さい。

このほかに図表や 写真がある場合は、 添付別途願います。



間伐材を使った入浴スタンプ



こども達の入浴の様子